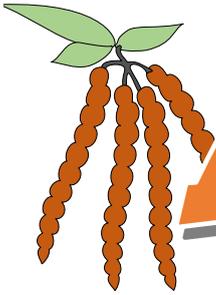


福井に新たな産地（王国）づくり!!

No.3



AZU-KING

大納言小豆産地を目指して!!

J A 福 井 県
福 井 基 幹 支 店
大 納 言 小 豆 部 会

昨年は、長梅雨の影響で大納言小豆の播種作業は8月に入ってからでした。今年は7月14日に梅雨明けし今後は好天が見込めるため、大納言小豆の播種適期(7月15日～25日)に播種作業を行いましょう。また、昨年の課題、大納言小豆の倒伏による品質低下を改善するため、播種前研修会でのJAの播種提案を参考に対策をお願いします。播種作業は日中の高温時で大変ですが、高品質・高収量を目指して頑張りましょう。

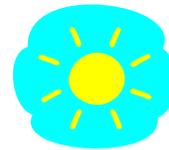
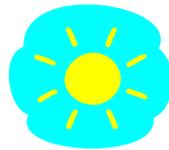
大納言小豆の栽培ポイント

● 気象庁の向こう一週間の予報。

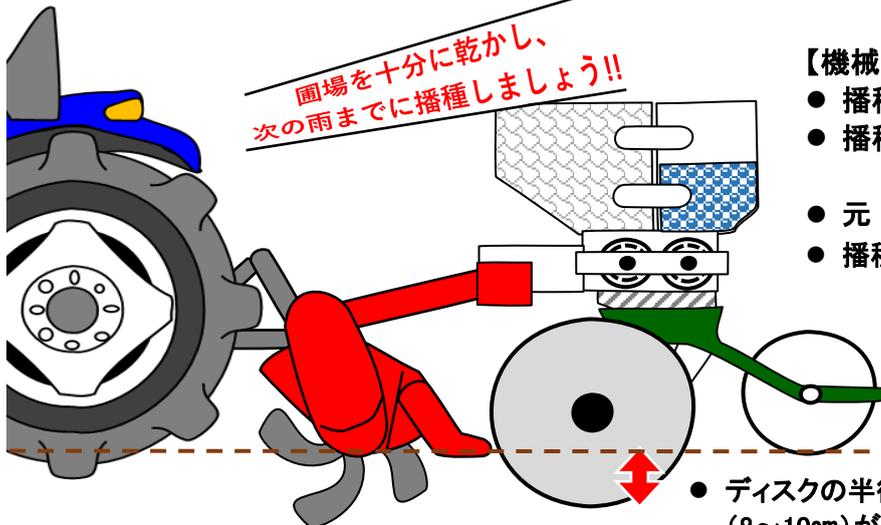
■ 次の雨までに播種

①播種作業 (7月15～25日)

気象台は、向こう一週間(7月16日から7月22日)、高気圧に覆われておおむね晴れ、降水量は平年より少ない見込みと発表しています。播種適期内に丁寧な播種作業を行いましょう。



圃場を十分に乾かし、
次の雨までに播種しましょう!!



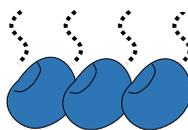
【機械播き】

- 播種機: 麦・大豆用を使用
- 播種量: (中耕) 2.6kg/10a
(密植) 5.2kg/10a
- 元 肥: アグリフラッシュ、10～20kg/10a
- 播種深さ: 8～10cm (深播き)

【手播き】

- 人差し指(7～8cm)を伸ばした深さに播種。

- ディスクの半径は15cm (8～10cm)が潜る程度



★ 種子消毒は、クルーザーMAXXを使用しましょう。

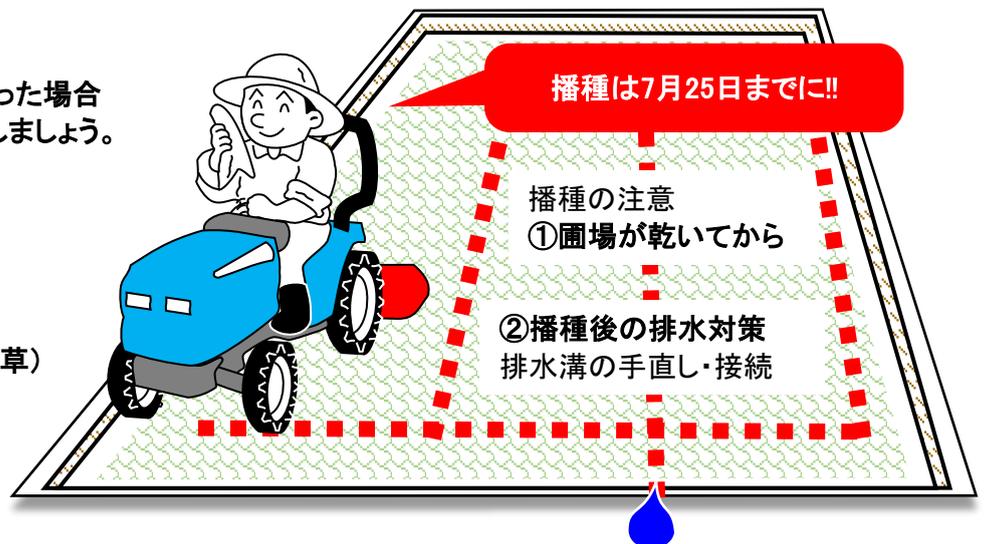
②播種量の確認

播種量は多くても少なくてもダメ。
多い場合は倒伏を助長します。

- 昨年、倒伏の程度が大きかった場合は、播種量や施肥量を減らしましょう。

③除草剤

- 播種直後(一年生雑草)
: トレファノサイド粒剤
- 雑草生育期(一年生広葉雑草)
: パワーガイザー液剤



播種は7月25日までに!!

播種の注意

①圃場が乾いてから

②播種後の排水対策
排水溝の手直し・接続